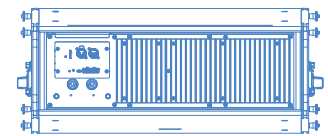
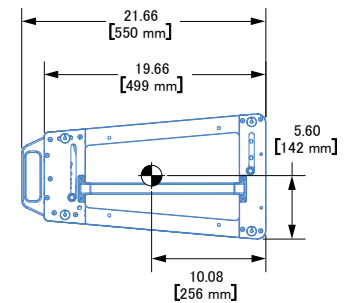
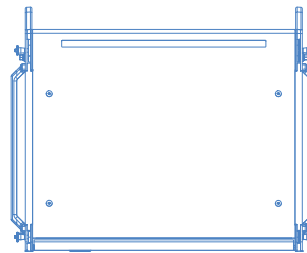
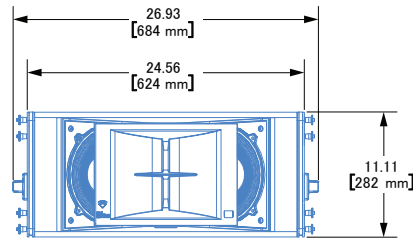


LEOPARD™ コンパクトリニアラインアレイスピーカー

LEOPARD-M80 ナローカバレッジコンパクトリニアラインアレイスピーカー



コンパクトリニアラインアレイスピーカーのLEOPARD™は、驚異的なパワーと優れた明瞭さ、および非常に低い歪でオーディオを忠実に再現します。LEOPARDは、高い評価を受けているMeyer SoundのLEO®ファミリースピーカーの性能を継承し、より大型のLEO-M™やLYONと同様に、セルフパワー、リニアレスポンスと精密な指向性制御を提供します。

110度の指向角を持つLEOPARDは、コンパクトで軽量のキャビネットですべて優れた位相コヒーレンスと一貫したカバレッジで様々な用途に対応し、スピーカーアレイのパフォーマンスに新たな領域を切り開きます。革新的なアンプ、ドライバー、ホーンの設計により、LEOPARDシステムはスピーチやクラシック音楽からロックやEDMまで、あらゆる音源を広いダイナミックレンジでリニアに再現します。

LEOPARD-M80は、卓越した位相コヒーレンスと非常に正確で一貫した80度のカバレッジを提供し、LEOPARDシステムの柔軟性と精度を向上させます。LEOPARD-M80は、LEOPARDアレイのトップなど、狭くより制御されたカバレッジが必要な場合や一部のアウトフィルアプリケーションのフルアレイとしても使用できます。LEOPARD-M80は、LEOPARDの音響特性と垂直方向のカバレッジに一致しているため、変遷はシームレスです。

LEOPARDとLEOPARD-M80は、LYONと音響的に互換性があり、LYONアレイのダウンフィルとして、また、Galileo GALAXYネットワークプラットフォームの製品統合設定を使用して、大規模なLYONシステムの補完用サイドフィルやアウトフィルとして使用できます。

LEOPARDは、最小限の外部処理で優れたシステムパフォーマンスを素早く実現できるように最適化された構成のネイティブモードを提供します。クラスDアンプはLEOPARDにこれまでにない効率性をもたらし、消費電力と動作温度を低減しながら歪みを大幅に減少させます。現場で交換可能な単一モジュールには、アンプと制御回路が組み込まれています。

LEOPARDは、ポータブルで構成が容易です。軽量で薄型のため、拡張性とリギングの容易さが不可欠な小規模から中規模のツアーリングや固定設備に最適です。

LEOPARDとMeyer Soundの900-LFC低域コントロールエレメントを組み合わせることにより、低域を補完し、変換フレームなしでLEOPARDアレイの一部としてフライングさせることができます。900-LFCは、優れた出力対サイズ比、効率の向上、および汎用性をLEOPARDと共有しています。

LEOPARDは、スタンドアロンシステムとして機能するだけでなく、LEO-MおよびLYONシステムの補完用フィルスピーカーとしても使用できます。より低域のヘッドルームを必要とするアプリケーションでは、LEOPARDシステムと統合されているMeyer Soundの1100-LFCを使用できます。

Galileo® GALAXYネットワークプラットフォームでLEOPARDシステムを駆動することを推奨しています。このプラットフォームは24ビット、96kHzのオーディオ、マトリックスルーティング、アライメントおよびアレイコンポーネントの処理をします。指向性パターンとリニアピークSPLを含む最適なパフォーマンスを保証するために、Meyer SoundのMAPP™システムデザインツールを使用してLEOPARDシステムをデザインします。この便利なツールは、リギングの定格荷重の確認にも役立ちます。

LEOPARDと900-LFCはMeyer SoundのRMS™遠隔監視システムと連動し、Mac®またはWindows®ベースのコンピューターでシステムの包括的なモニタリングが可能です。

LEOPARDラウドスピーカーには、Meyer SoundのQuickFly®リギングと専用吊金具GuideALinks™が用意されており、0.5度から15度までのスプレッド角度を容易に設定することができます。

LEOPARDキャビネットは積層合板製で質感あるのブラック仕上げが施されています。オプションには、特定の外観要件を持つ固定設備やアプリケーション向けの防滴仕様、カスタムカラー仕上げなどがあります。様々なリギングアクセサリを取り揃えたLEOPARDは、多様なアプリケーションに対応する汎用的なソリューションです。

特徴と利点

- 柔軟性を重視し、ナロー指向性のLEOPARD-M80とワイド指向性のLEOPARDの2タイプ
- 設置面積の小さいコンパクトなキャビネットながら驚きのパワーを実現
- あらゆる出力レベルで卓越したリニア性と超低歪のトランジェント再生を実現した高いピークパワーでの出力
- セルフパワーとネイティブモードによりセットアップを簡素化し信頼性を向上、Galileo GALAXYプロセッサーでさまざまな構成のための追加プリセットを利用可能
- 柔軟なリギングと運搬オプション
- Galileo GALAXYプロセッサーの製品統合ファイルを使用してLYONラインアレイスピーカーや900-LFC、1100-LFCおよびVLFC低域コントロールエレメントとの統合が容易

アプリケーション

- 小規模から中規模のツアリングおよび固定設備
- クラブ、映画館、教会、企業AV、テーマパーク
- LYON用ダウンフィル、ミッドフィル、サイドフィル、アウトフィルスピーカー LEO-M用ミッドフィル、サイドフィル、アウトフィルスピーカー

アクセサリ

MG-LEOPARD/900 Multipurpose Grid:5:1の安全率とBGV C1で最大23台のLEOPARDをフライングが可能です(角度制限あり)。レーザーや傾斜計用のブラケットやアダプターのアタッチメントポイントも備えています。グリッドは複数および単一のピックアップポイントを提供し、変換フレームなしでフライングやグランドスタックしたLEOPARDと900-LFCの混合アレイをサポートします。リギング負荷定格を確認するには、常にMAPPを使用してください。

MCF-LEOPARD Caster Frame:最大4台のLEOPARDを安全に運搬し、ブロックでアレイのセットアップを容易にします。また、3台および4台のスタックに対応する耐久性に優れたナイロン製カバーが用意されています。

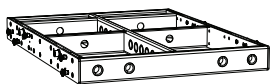
MTF-LYON/LEOPARD Transition Frame:LYONラインアレイの下にダウンフィルとして5:1の安全率とBGV C1で最大10台のLEOPARDのフライングが可能です(制限あり)。背面には、プルバック用のアタッチメントポイントがあります。折り畳み式でスタックされたLEOPARDに乗せたまま容易に移動できます。リギング負荷定格を確認するには、常にMAPPを使用してください。

PBF-LEOPARD Pull-Back Frame:フライングされたLEOPARDおよび900-LFCラインアレイの極端なダウンチルトをする場合のプルバックに用います。また、グランドスタックアレイで追加のダウンチルトを可能にします。

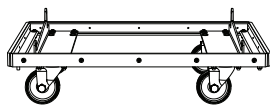
MVP Motor Vee Plate:MG-LEOPARD/900グリッド(他のすべてのLEOファミリーグリッド)に取り付け、LEOPARDおよび900-LFCアレイの水平方向の角度微調整をします。

MG-LEOPARD/900 Ground-stack Tilt Kit MG-LEOPARD/900グリッドの背面に取り付ける2つのアングルフィートが含まれており、グランドスタックアレイ全体に最大8度の傾斜を加えることができます。

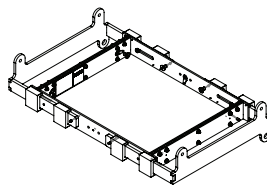
Galileo GALAXY Network Platform: Galileo GALAXYネットワークプラットフォームは、複数のゾーンを持つスピーカーシステムに最先端のオーディオ制御技術を提供します。完璧な音響性能を備え、補正ルームEQとクリエイティブな微調整のための強力なツールセットを提供し、あらゆるアプリケーションに対応します。



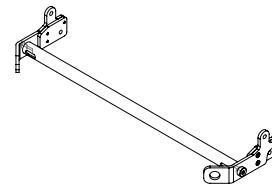
MG-LEOPARD/900 Multipurpose Grid



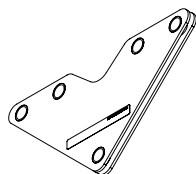
MCF-LEOPARD Caster Frame



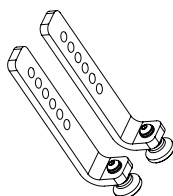
MTF-LYON/LEOPARD Transition Frame



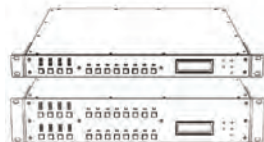
PBF-LEOPARD Pull-Back Frame



MVP Motor Vee Plate



MG-LEOPARD/900 Ground-stack Tilt Kit



Galileo GALAXY Network Platform

仕様

音響特性 ²		LEOPARD	LEOPARD-M80
再生周波数帯域 ³		55 Hz - 18 kHz	55 Hz - 18 kHz
位相特性		92 Hz - 18 kHz ±30 degrees	92 Hz - 18 kHz ±30 degrees
最大音圧レベル リニアピークSPL ⁴		133.5 dB with 18 dB crest factor (M-noise), 130 dB (Pink noise), 134.5 dB (B-noise)	135 dB with 19 dB crest factor (M-noise), 132 dB (Pink noise), 136.5 dB (B-noise)
指向角度		LEOPARD	LEOPARD-M80
水平指向角度		110°	80°
垂直指向角度		アレイの長さ構成により異なる	
ドライバー構成			
低域		2 x 9インチロングエクスカーションコンドドライバー、2Ω 公称インピーダンス	
高域		1 x 3インチコンプレッションドライバー、特許取得のREM [®] マニフォールドを経由して定指向ホーンと結合、4Ω 公称インピーダンス	
オーディオ入力			
タイプ		差動式、電子バランスタイプ	
最大コモンモード電圧		±15 V DC、過渡電圧保護のためにアース接続	
コネクター		XLR5ピンF(ループ出力M付)、XLR3ピンFコネクター(バランスタイプ音声のみ)	
入力インピーダンス		10 kΩ : オーディオバランス入力 ピン 2・3 間	
ピンアサイン ⁵		ピン1: シールドと、1kΩ、1000pF、15V で構成されたネットワークを介したシャーシ/アースが、オーディオ周波数において仮想グラウンドリフトを提供 ピン2: オーディオ信号 (+) ピン3: オーディオ信号 (-) ピン4: RMS (極性感度) ピン5: RMS (極性感度) ケース: アースグラウンド・シャーシ	
定格入力感度		6.0 dBV (2.0 V rms) 連続 通常ノイズ/オーディオ信号のリミッター開始ポイント	
入力レベル		+20 dBV (10 V rms) @600Ω : 最大音圧レベル時	
アンプ			
タイプ		3チャンネル、オープンループ、クラスD	
トータル出力 ⁶		3900 W peak	
THD, IM, TIM		< 0.02%	
冷却		対流	
電源			
電源コネクター		パワコン 20 ループ出力付き	
自動電圧選択		90-265V	
安全電源範囲		100-240V, 50-60 Hz	
最低動作電圧		90V オン、オフ無し 内部ヒューズによる保護 (AC 265 V 超)	
消費電流			
アイドル電流		0.46 A rms (AC115V)、0.35 A rms (AC230V)、0.49 A rms (AC100V)	
最大連続消費電流(>10 sec)		3.0 A rms (AC115V)、1.5 A rms (AC230V)、3.4 A rms (AC100V)	
バースト電流(<1 sec) ⁷		4.4 A rms (AC115V)、2.3 A rms (AC230V)、5.5 A rms (AC100V)	
瞬間最大電流		12.6 A peak (AC115V)、6.3 A peak (AC230V)、14.5 A peak (AC100V)	
インラッシュ電流		< 20 A以下(ピーク)	

仕様

RMSネットワーク	
	2 芯のツイストペアネットワークを搭載し、すべてのアンプパラメーターをホストコンピューターで監視します。
外観	
サイズ	W684 x H282 x D550 mm
質量	34.0 kg
エンクロージャー	カンパ材積層合板 (質感のあるブラック仕上げ)
保護グリル	パウダーコーティング、ブラックメッシュ付き六角打ち抜きスチールグリル
リギング	エンドフレーム (0.3125 x 0.63 インチのクイックリリースピンで固定した専用GuideALinksを用いて0.5° -15° のスプレイ角度に対応)、取り外し可能なサイドハンドル

注釈

- 詳細については、www.meyersound.com/documents/ で入手可能な「Galileo GALAXY Network Platform User Guide」をご参照ください。
- スピーカーのカバレッジとSPLはMeyer Sound のMAPPシステム設計ツールを使用し予測できます。
- 推奨最大動作周波数範囲です。負荷と測定空間の音響特性に依存します。
- リニアピークSPL** は自由音場4mで測定し、1mに換算。M-ノイズを使用しリミッター動作開始から、2時間、50°C 周囲温度で測定したSPL圧縮は2dB以下です。**M-ノイズ**は、スピーカーの音楽再生時のパフォーマンスをより良く測定するためにMeyer Soundによって開発された全帯域 (10Hz-22.5kHz) を含むテスト信号です。オクターブバンドごとに瞬間的なピークレベルが一定で、波高率は周波数とともに増加し、全帯域において波高率は 18dB です。**ピンクノイズ** は、ピーク対RMS比が12.5dB の全帯域テスト信号です。**B-ノイズ** は、Meyer Sound テスト信号で、一般的な入力スペクトルの再生に対してのシステム動作を反映している測定値として確認でき、またピンクノイズに比較してマージンがあります。
- ピン4, 5 (RMS)は、XLR-5 ピンコネクタでバランスオーディオ信号と RMS 信号の両方に対応しています。
- アンプが生成するクリップしないレベルのピーク電圧を、公称負荷インピーダンスに印加した時のピーク出力です。
- AC 電源ケーブルは、バースト電流 (rms) 条件下でも、ケーブル伝送によるスピーカー電圧降下が指定動作範囲以下にならないように十分なゲージにする必要があります。

仕様構造

スピーカーは、コンパクト、セルフパワード、リニア、低歪のラインアレイスピーカーです。ドライバーは、特許取得のREMマニフォールドを介して定指向ホーンと結合した3インチコンプレッションドライバー1基と、9インチロングエクスカッションコーンドライバー2基で構成されています。

スピーカーは、内部処理と3チャンネル、オープンループのクラスDアンプを組み込んでいます。処理には、イコライゼーション、位相補正、ドライバー保護、信号分割が含まれます。標準的なユニットの性能仕様は、1/3オクターブの分解能で測定し、再生周波数帯域は55Hz-18kHzです。位相特性は92Hz-18kHz ±30度です。LEOPARDのリニアピークSPLは波高率18dBで133.5dBです。LEOPARD-M80のリニアピークSPLは波高率19dBで135dBです。いずれもM-ノイズを使用して自由音場4mで測定し1mに換算しています。

オーディオコネクタは、バランスオーディオ信号対応のXLR3ピンF/M、またはバランスオーディオ信号とRMS信号の両方に対応するXLR5ピンです。

内部電源は、EMIフィルタリング、ソフト電流オンおよびサージ抑制を実行します。電力要件は、50Hz/60Hzでの公称100V、110V、または230VのACライン電流です。ULおよびCEの動作電圧範囲は、50Hz/60HzでAC100V-AC240Vです。入力とループ出力の電源コネクタはパワコン20です。

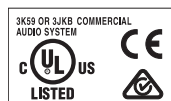
最大連続消費電流は、AC115Vで3.0A rms、AC230Vで1.5A rms、AC100Vで3.4A rmsです。スピーカーにはRMSリモートモニタリングシステムモジュールが含まれます。

コンポーネントは、プレミアムマルチプライバーチで質感のあるブラック仕上げを施した最適な通気性のあるエンクロージャーに格納されます。エンクロージャーには、0.5度から15度のスプレイ角度で垂直アレイのユニットをリンクするための専用GuideALinksを備えたエンドフレームを含みます。フロント保護グリルは、パウダーコーティングを施したブラックメッシュ付き六角打ち抜きスチールです。寸法は、幅684mmx高さ282mmx奥行き550mmです。質量は、34.0kgです。

カバレッジ110度のコンパクトなリニアアレイスピーカーは、Meyer Sound LEOPARDです。ナロー指向角(カバレッジ80度)のコンパクトなリニアアレイスピーカーは、Meyer Sound LEOPARD-M80です。

Meyer Sound Laboratories, Inc.
2832 San Pablo Avenue
Berkeley, CA 94702

LEOPARD
04.243.004.02 E
Copyright © 2020. All Rights Reserved.



ArtWiz
<https://artwiz.jp>

株式会社アートウィズ

本社: 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 511
Tel: 03-3202-2330 / Fax: 03-3202-2331
山梨事業所: 〒409-3845 山梨県中央市山之神流通団地 3-3-4
Tel: 055-274-4004 / Fax: 055-274-4005